



# 間違わない補聴器の選び方・着け方 (6)

博士補聴器 代表 由井宏知

## 補聴器の長持ちさせるコツ、

### お手入れ方法

期的に補聴器店にお持ちいただくことも大切です。

交換などの作業は机の上で行うこと、小さなお子様やペットの手が届かないところに保管場所を決めておくことをお勧めします。紛失防止のアクセサリーなどもあります。

補聴器は肌につけるものですので、耳垢や汗などの汚れが付着します。最近は防水・防塵性能が向上しているとはいえ、やはり湿気や汚れが入りますと部品が劣化し故障することもあります。今回はせっかく買った補聴器、やっとな馴染んできた補聴器をできるだけ長く使うためのコツをお伝えしたいと思います。

補聴器店には清掃と除湿、補聴器を点検するための機械があり、普段取り切れていない湿気や汚れを取ることで故障を予防できます。夏場は特にお勧めめします。

### 【紛失や誤飲を防ぐ】

紛失や誤飲などのトラブルを防ぐために、電池

【それでも壊れてしまったら】  
それでも問題が起きた場合は、すぐに補聴器店にお持ちください。保障内容によっては無料で修理を受けられる場合もありますし、店頭で解決することもあります。特に、水につけてしまった際には慌てず、すぐに電池を取り外します。ドライヤーなどで加熱してはいけません。  
本連載は今回が最終回となります。私は、補聴器は障がいや老いの象徴ではなく、生活を豊かにし、楽しむための道具だと考えています。聞こえや補聴器に対して少しでも気がかりなことがあれば、いつでもお気軽に補聴器店のドアを叩いてください。

【お家でのお手入れ】  
補聴器は入浴時、就寝時は外すのが基本です。使い終わったら柔らかい布などで表面を拭いて、夜間など長時間使わない時は付属の乾燥ケースに保管します。ケースの中の乾燥剤は定期

的に交換してください。脱衣所やキッチンなど湿気が多い場所を避けて保管することもポイントです。乾燥剤の交換が必要ない電動タイプの場合は、乾電池（注：補聴器用電池は乾燥ケースに入れない）もまた日中、スポーツなどで特に汗をかくなどして気になった時はその都度水気を拭き取るのもよいでしょう。特に汚れが気になる時は、付属のブラシや交換用フィルタなどを使って掃除することもできます。



【補聴器店でのメンテナンス】  
ご自宅でのお手入れでの除湿、掃除にはやはり限界がありますので、定

補聴器とお手入れに便利な道具